

別紙

【蚕糸技術センター原蚕種飼育蚕室及び人工飼料育研究棟新築工事基本・実施設計業務委託】
BEP

1. 使用する BIM ソフトウェアの種類、バージョン

ソフトウェアの種類	ソフトウェアのバージョン	使用範囲・使用内容
〇〇〇〇	Version〇. 〇	総合
		構造
		電気設備
		機械設備

2. 発注者への BIM データの提示方法

PC 等の持込み、ビューア、クラウド利用等

3. BIM 活用の項目及びその実施内容等

3-1. EIR3. (1) に掲げる指定項目

項目	実施内容	実施時期
①建築物の外観及び内観 (一部) の提示	(実施箇所、実施方法等を記載) (BIM モデルの詳細度を別表 1 に示す。)	
②実施設計図書 (一般図等) の作成	(実施箇所、実施方法等を記載) (BIM モデルの詳細度を別表 2 に示す。)	

3-2. EIR3. (2) に掲げる推奨項目のうち、受注者が BIM 活用を行うもの

項目	実施内容	実施時期
①	(実施箇所、実施方法等を記載)	

--	--	--

3-3. 3-1.又は 3-2.のいずれにも該当しない項目で、受注者が BIM 活用を行うもの

項目	実施内容	実施時期
①	(実施箇所、実施方法等を記載)	

6 成果品（EIR4.にかかる事項）

成果品	ファイル形式
BIM データ	
BIM データ説明資料	

別表 1 BIM モデルの詳細度（基本設計段階）

			基本設計段階		
			担当	形状	情報
建築					
BIM	空間要素	空間（室、通路、ホール等（階数、階高、各室の面積共））	A		
	建築要素	階高、地下深さ、最高高さ設定	A		
		構造体：柱、はり、床（スラブ）、基礎、耐力壁	A		
		構造耐力上主要な部分に含まれない壁（種類も含む）	—	—	—
		屋根、ひさし、バルコニー	A		
		階段	A		
		EV シャフト	A		
		外装（種類、材料等）	A		設計仕様
		外部建具（仕様も含む）	—		
		内部建具（仕様も含む）	—		
		天井（天井高を含む）	—		
	BIM から出力する図面				
構造					
BIM	建築要素	構造耐力上主要な部分に該当するもの（柱、はり、スラブ等）	—		
		雑構造物（工作物、各種下地材など）	—		
	BIM から出力する図面				

A：総合、S：構造、E：電気設備、M：機械設備

・「設計 BIM ワークフローガイドライン 建築設計三会（第 1 版）」をもとに作成している。

			基本設計段階		
			担当	形状	情報
電気設備					
BIM	空間要素	空間要素 ※建築モデルを流用して、設備は表計算ソフトで作成することも可能とする。	E		
	設備要素	機器・盤類 ※表計算ソフトを併用することも可能とする。	E		
		器具	—		
		幹線（ケーブルラックを含む）	—		
		インフラ供給ルート	E		
	BIM から出力する図面				
機械設備					
BIM	空間要素	空間要素 ※建築モデルを流用して、設備は表計算ソフトで作成することも可能とする。	M		
	設備要素	機器 ※表計算ソフトを併用することも可能とする。	M		
		器具	—		
		ダクト	—		
		ダンパー等	—		
		配管	—		
		インフラ供給ルート	M		
	BIM から出力する図面				

			基本設計段階		
			担当	形状	情報
昇降機設備					
BIM	空間要素	E V	M		
敷地・外構					
BIM	建築要素	現況敷地情報：既存工作物、敷地内既存建築物、既存立木等（表面形状）	A		
		整備後の敷地工作物等（主要な歩道、車道、駐車場等）	A		
	BIM から出力する図面				

別表 2 BIM モデルの詳細度（実施設計段階）

			実施設計段階		
			担当	形状	情報
建築					
BIM	空間要素	空間（室、通路、ホール等（階数、階高、各室の面積共））	A		
	建築要素	階高、地下深さ、最高高さ設定	A		
		構造体：柱、はり、床（スラブ）、基礎、耐力壁	A		
		構造耐力上主要な部分に含まれない壁（種類も含む）	A		
		屋根、ひさし、バルコニー	A		
		階段	A		
		EV シャフト	A		
		外装（種類、材料等）	A		
		外部建具（仕様も含む）	A		
		内部建具（仕様も含む）	A		
		天井（天井高を含む）	A		
	BIM から出力する図面				
構造					
BIM	建築要素	構造耐力上主要な部分に該当するもの（柱、はり、スラブ等）	S		
		雑構造物（工作物、各種下地材など）	S		
	BIM から出力する図面				

				実施設計 1階		
				担当	形状	情報
電気設備						
BIM	空間要素	空間要素 ※建築モデルを流用して、 設備は表計算ソフトで作成 することも可能とする。	E			
		機器・盤類 ※表計算ソフトを併用する ことも可能とする。	E			
	設備要素	器具	E			
		幹線（ケーブルラックを含む）	E			
		インフラ供給ルート	E			
	BIM から 出力する 図面					
機械設備						
BIM	空間要素	空間要素 ※建築モデルを流用して、 設備は表計算ソフトで作成 することも可能とする。	M			
		機器 ※表計算ソフトを併用する ことも可能とする。	M			
	設備要素	器具	M			
		ダクト	M			
		ダンパー等	M			
		配管	M			
		インフラ供給ルート	M			
	BIM から 出力する 図面					

			実施設計段階		
			担当	形状	情報
昇降機設備					
BIM	空間要素	E V	M		
敷地・外構					
BIM	建築要素	現況敷地情報：既存工作物、敷地内既存建築物、既存立木等（表面形状）	A		
		整備後の敷地工作物等（主要な歩道、車道、駐車場等）	A		
	BIM から出力する図面				